

# 琉球 芸能

# 世界 に ひろ がる

沖縄芸能  
ワークショップと舞踊上演



本企画は、舞踊家・比嘉いずみ氏と、  
沖縄三線音楽研究&演奏者の新城亘氏を中心に、  
外国人研究者の発表もまじえて、  
「琉球芸能」の精髓を紹介!

◆日時: 2016年3月26日(土)  
13:00~17:00  
◆会場: 早稲田大学 小野記念講堂  
(定員200名)  
◆主催: 早稲田大学 琉球・沖縄研究所  
◆共催: 早稲田大学 国際教養学部  
◆企画: 新城 亘(沖縄県立芸術大学、琉球大学非常勤講師)  
比嘉いずみ(沖縄県立芸術大学音楽学部琉球芸能専攻准教授)  
入場無料

「琉球舞踊」は、2009年に「芸術上特に価値が高く、芸能史上重要な地位を占める」として国の重要無形文化財に指定されました。そのはじまりは、琉球王国時代に中国皇帝の使者・冊封使や、薩摩藩の在番奉行を歓待するために創作されたもので、王国の平和外交政策の上でも重要な位置づけにありました。  
東南アジアからミクロネシアにひろがる「こねり手文化圏」としての琉球舞踊や、世界の多様な音楽旋法を取り入れた琉球音楽も、大航海時代のグローバルな文化交流の成果が結実したもので、世界の芸能につながる要素を色濃く持っています。



創作舞踊「遊行流れ」(選曲・構成=新城 亘、振付=比嘉いずみ)

## 第一部 ワークショップ (13:00~14:30)

- 発表者1. マット・ギラン(国際基督教大学上級准教授/イギリス・オックスフォード出身)  
八重山、沖縄、東京、イギリスにおける沖縄音楽体験。  
琉球古典音楽、八重山民謡、歌劇、組踊研究の発表と実演。
- 発表者2. ブリ・モハメッド(駐日サウジアラビア大使館勤務/チュニジア・ケルケナ島出身)  
八重山、宮古、沖縄、東京・チュニジアにおける沖縄音楽体験。  
沖縄民謡、能・謡曲についての研究発表と実演。
- 発表者3. 新城 亘(芸術学博士・沖縄三線音楽研究/沖縄県石垣島出身)  
八重山、東京、海外、沖縄における沖縄音楽体験。  
三線音楽の昨今の動向。国立劇場おきなわ公演の調査発表と実演。
- ~休憩(15分)~

## 第二部 琉球舞踊 (14:45~16:45)

- |          |             |                      |
|----------|-------------|----------------------|
| 1. 老人踊り  | 「かぎやて風」     | 兼島翔子、渡嘉敷彩香           |
| 2. 古典女踊  | 「諸屯」        | 比嘉いずみ                |
| 3. 雑踊    | 「むんじゆる」     | 中村知子                 |
| 4. 八重山舞踊 | 「鳩間節」       | 山里静香                 |
| 5. 雑踊    | 「鳩間節」       | 比嘉いずみ                |
| 6. 独唱    | 琉球古典音楽+琉球民謡 | 國吉啓介+平良 大            |
| 7. 雑踊    | 「加那よ一天川」    | 兼島翔子、渡嘉敷彩香           |
| 8. 創作舞踊  | 「遊行流れ」      | 比嘉いずみ                |
| 9. 雑踊    | 「黒鳥口説」      | 中村知子、兼島翔子、渡嘉敷彩香、山里静香 |
- 〔舞 踊〕 ..... 比嘉いずみ(沖縄県立芸術大学音楽学部琉球芸能専攻准教授)  
 ..... 中村知子(沖縄県立芸術大学音楽学部琉球芸能専攻助手)  
 ..... 山里静香(沖縄県立芸術大学音楽学部助手)  
 ..... 渡嘉敷彩香(沖縄県立芸術大学音楽学部琉球芸能専攻2年次)  
 ..... 兼島翔子(沖縄県立芸術大学大学院博士課程助手)
- 〔地 謡〕 歌三線 ..... 琉球古典音楽 ..... 國吉啓介(野村流)、平良 大(安富祖流)  
 ..... 八重山古典民謡 ..... 新城 亘、マット・ギラン、ブリ・モハメッド
- 箏 ..... 名嘉ヨシ子、喜屋武初江  
 笛 ..... 宮田明美、木村智果  
 胡弓 ..... 持田明美  
 太鼓 ..... 大城みゆき
- 〔解 説〕 新城 亘(沖縄県立芸術大学、琉球大学非常勤講師)

【お問い合わせ先】 早稲田大学「琉球・沖縄研究所」支援委員会 事務局(担当:川平いつ子)  
☎090-6029-6096 E-mail: i-kabira@zf7.so-net.ne.jp